

オンライン学習教材「石狩湾をもっと知ろう！」
ワーキンググループ

事業主担当：越前谷 宏紀（北海道大学総合博物館）

企画

- 石狩湾の自然環境
志賀 健司（いしかり砂丘の風資料館）
高橋 恵美（石狩浜海浜植物保護センター）

- 海と川のつながり
有賀 望（札幌市豊平川さけ科学館）
日原 俊（サケのふるさと千歳水族館）

- 海獣を知ろう
新野 雄大（おたる水族館）
小林 由美（北海道大学農学部研究科）
星野 悠美（プロジェクトとっかり）

- 事務局
菊田 融（一般社団法人ちせ）

オンライン教材
「石狩湾をもっと知ろう！」ガイドブック
2023年6月1日

発行：CISEネットワーク
札幌市北区北10条西8丁目 北海道大学総合博物館

特別協力：船の科学館「海のミュージアムサポート」

協力：札幌市立大学

アートデザイン：岡田 善敬

デザイン：得能 涼加

印刷：札幌大同印刷株式会社



.....?.....!.....?!.....?.....!.....?!.....?..... わかった!の先へ。.....

オンライン学習教材

石狩湾を もっと知ろう!

LEARN MORE ABOUT
ISHIKARI BAY

タッチパネル教材を使い
石狩湾について
楽しく学ぼう





オンライン学習教材

石狩湾をもっと知ろう?

とは?

CISEネットワークでは、2020年海の学び「石狩湾トランクキット」というハンズオン教材を開発しました。このキットは、石狩湾の自然環境保全や私たちと海のつながりを学習する教材として、学校教育や社会教育の場で活用されています。

近年、学校現場ではパソコンやタブレットを活用した教育が急速に普及しています。今回開発したオンライン学習教材は、「石狩湾トランクキット」の内容をアプリで体験できるようになっています。そして、石狩湾の海や沿岸の自然環境や生き物について、学校や社会教育でクイズやゲームを通して楽しみながら学習できます。この教材を使っていると「海の大切さを理解し、守ろう!」という姿勢が自然と身につきます。ぜひ、学校や社会教育などでの地域学習にご活用ください。

オンライン学習教材「石狩湾をもっと知ろう」の構成

このオンライン学習教材は、次の3つのテーマのアプリから構成されています。このアプリは、下記からアクセスできます。

① 石狩湾の自然環境

<https://micro.museum.hokudai.ac.jp/CISE/online/ishikari/>



② 海と川のつながり

<https://micro.museum.hokudai.ac.jp/CISE/online/sake/>

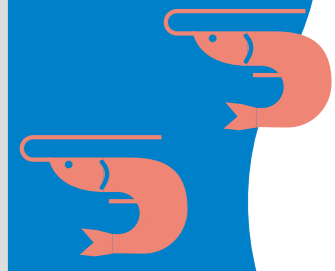
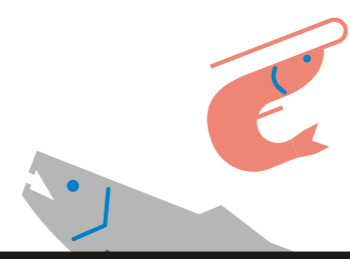
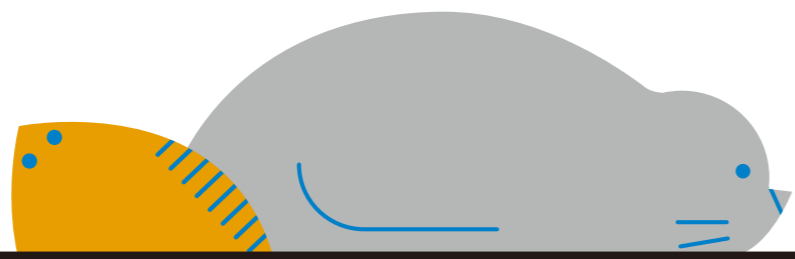
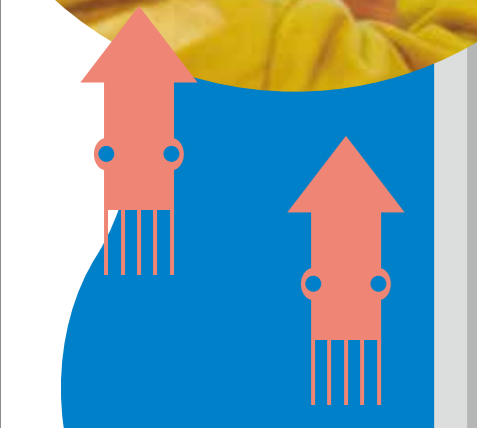


③ 海獣を知ろう

<https://micro.museum.hokudai.ac.jp/CISE/online/kikyaku/>



実際にトランクキットで使ってみました!



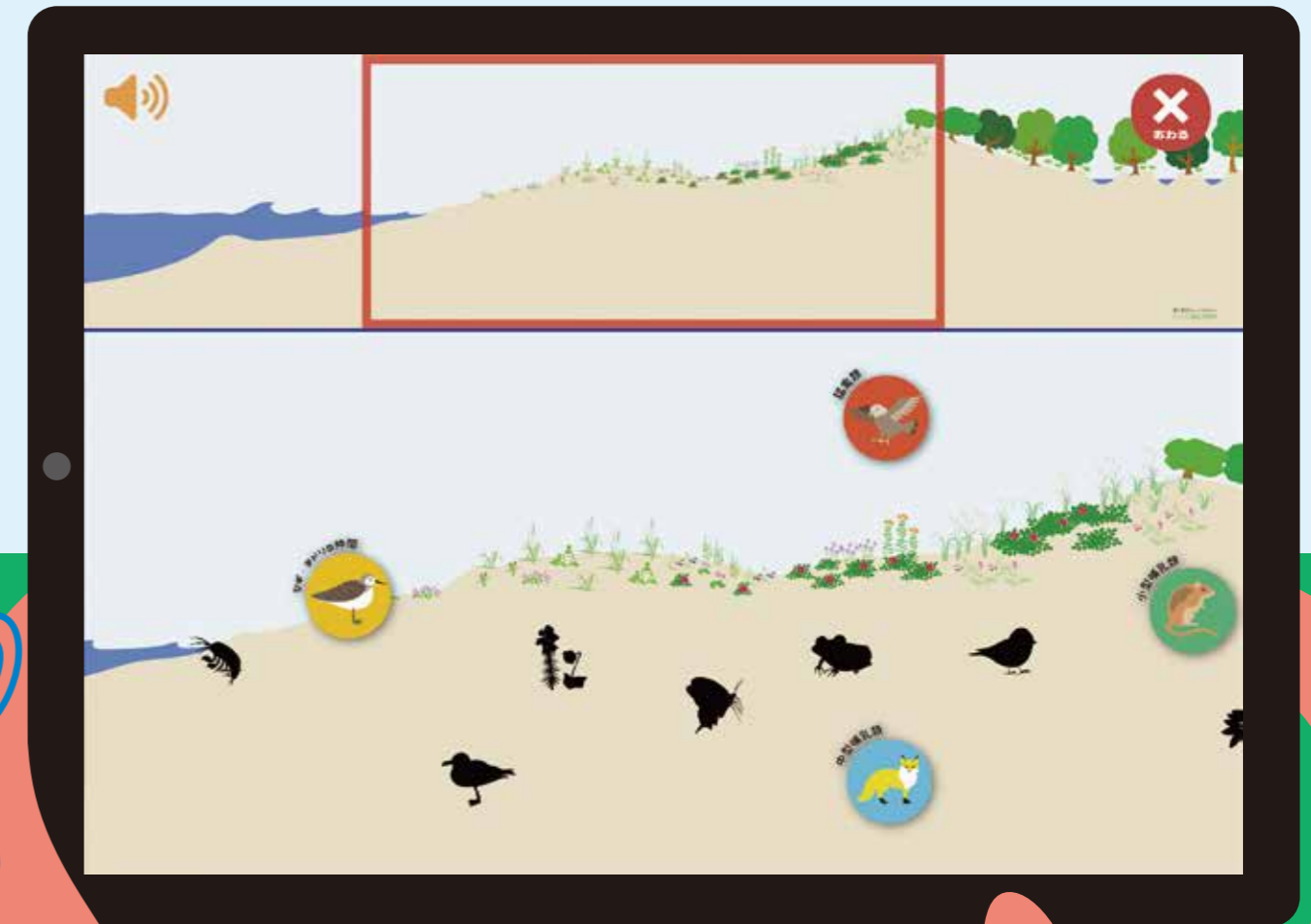
石狩湾の自然環境

海・川ボード

石狩湾の海のようにや
漂着物がどこからやってくるのか？
石狩浜を考えるきっかけにしてください。

自然ボード

石狩浜にいるたくさんの生きものが
どこにどのようにいるかがわかります。
そして、生きる場所によって工夫して
生きていることを知るきっかけにしてください。



石狩湾の自然環境は、

「漂着物がどこから」、「なぜやってくるのか」がわかる「海・川ボード」と
石狩湾の「生物がどこにいるのか」がわかる「自然ボード」を通して、
楽しく学ぶことができます。

